



SESERAGI-MISHIMA  
ROTARY CLUB  
WEEKLY REPORT

クラブ  
週報

2011~2012年度 RI会長 カルヤン・パネルジー

RIテーマ REACH WITHIN TO EMBRACE HUMANITY

こころの中を見つめよう、博愛を広げるために

クラブテーマ「会員同志の職業を理解し出来ることはし助け合おう」会長 渡邊照芳

副会長 太田政人 幹事 山田定男

第1094回 例会  
2012.6.15

司会:久保栄子君 指揮:石井和郎君

ロータリーソング「日も風も星も」

事務所 三島市中央町4-9 小野住理中央ビル2F  
TEL. 055-976-6351 FAX. 055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ 検索

例会場 ブケ東海三島

TEL.055-984-0120

毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

## 会長挨拶

会長 渡邊照芳君



本日は、山本章君の職業紹介をさせていただきます。

山本君は、B&Vサービスの代表でビデオ制作の仕事をやっております。

学校卒業後は沼津に営業所のある沖電気に勤めており、

魚群探知機の製造・販売・メンテナンスと全国の漁港を回っております。この仕事に入ったきっかけは、昔からビデオを取るのが趣味で、たまたま友人の結婚式のビデオを取ってあげ、編集をしてあげたところご祝儀として5万円頂いた、当時25歳の時の給料が8万円の時だったのでこれは商売になるのではないかと思本業の休みの日を使い、近隣のホテルから仕事をいただき、サイドビジネスで始めました。

15年位アルバイトをやっていたが、多い時には年収が3000万~4000万円位稼ぐ時もあり45歳で会社をやめ独立した。この仕事をして35年位たったが、アルバイトでやっていた頃、会社の出張で予定通りに帰れずビデオ取りに間に合わず大変苦労した。又せっかく取ったビデオに不都合があり、写ってなかったり後から修正に大変だった。しかし結婚式のビデオを何年かして見直してくれたお客さんから喜びがよみがえったと感謝される事が嬉しいと言っておりました。

又この様な厳しい時代、なくてもよい仕事なのに、今までのつきあい仕事で回してくれたり、人とのつきあいが大事だと思った。そしてPRテープなどの制作をすると世間に出まわる前に、事前に情報を知る事が出来、色々な人との出会いが出来ることが楽しいと言っておりました。

そして今までは、一つの仕事が短いサイト仕事でかなり時間的にいそがしい仕事が多かったが、これからはもう少しのんびりとゆったりとかまえて仕事をしていきたいと言っておりました。私も山本さんとは、

16~17年前ロータリーの5周年記念のビデオを作っていた時、初めて会い、大変お世話になりました。5年間の写真を集め編集して一つの物語調に作っていく、出来上がりを観て大変感動しました。色々な思いでをよみがえらせる楽しい仕事だと思います。これからも元気でぼちぼち仕事をして下さい。

ようこそせせらぎ三島  
ロータリークラブへ

大西義隆さん(大房君のゲスト)

## 出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	28/34	82.35%	30/34	88.24%
今回	24/34	70.59%	会員総数	35名
欠席者	あなたが見えなくて残念でした。			

加藤君、杉山(順)君、杉山(隆)君、鈴木君、中山君、宮沢君、山口(雅)君、山本(章)君、米山君

## 幹事報告

幹事 山田定男君

### 1. 例会変更

三島RC	6月27日(水)	さよなら例会	リオ
三島西RC	6月28日(木)	サヨナラ例会	はなぶさ旅館
伊豆中央RC	6月26日(火)	新旧役員交代会	大仁洋行パーク

会長 渡辺照芳君

会員の皆様方のご協力で一年間事業も終わる事が出来ました。ありがとうございました。今年度、色々な事業活動を行ってまいりましたが、後程、各委員長様から報告があると思います、ほとんど当初の計画どりの活動出来たと思います。私からいくつかの報告をさせていただきます。まず親睦委員会は、中山委員長の指導の下、年三回の家族会、夏は地元三島のせせらぎの街の探索、冬のクリスマス家族会では、胸に響く飛龍だっこ、春は地元に住ながら知らなかったあやめ御前のゆかりの地のウォーキングと、それぞれの担当の委員の方々が知恵を出し、特色のある家族会であり、家族の方も楽しめたと思います。又親睦例会もふだんやった事のない吹き矢など色々なアトラクションを取り入れ、新会員の若いパワーで、明るく元気で楽しい親睦例会になりました。親睦委員の皆様ありがとうございました。青少年育成委員会は「三年後の自分への手紙」の三年目であり、今年の夏には三年前に書いた手紙が子供達に戻ってきます。子供達はその時々の様な思いを抱くか、とても楽しみになります是非アンケートを取っていただき今後の活動に生かしていければいいと思います。委員会の皆様ごころうさまでした。ただ残念だったのは、国際奉仕委員会のタイ国への放置自転車贈呈事業であります、今年で9回目という事で、山口委員長が大変はきって計画していただき、多くの会員・家族の方々の参加の予定でしたが、タイ国の大雨・洪水の影響で行くことが出来ませんでした。山口委員長には、大変でしょうが次年度も引き続き委員長として残っていただき計画していただくようお願いいたします。そして今年度クラブの目標の一つ、東日本災害復興支援であります、昨年3月1日に大きな被害にあった岩手県大槌町へ4月15・16日、12名の会員でいってまいりました。一年以上たった今でもまだ復興計画も立っておらず被災地の皆様の気持ちを思うと胸が熱くなる思いでありました。その中で我々は何が出来るか、大槌ロータリーの方々又町役場の方の話をうかがい、子供達、住民の方へ少しでも希望与える事が出来る事は何か、話の中で移動図書館で本の貸し出しを行っているが、本の数・種類が少なく困っていると聞き今年度は、復興委員会が中心になり会員の皆様から家庭にある本を持ち寄ってもらい、足りない分は買い足し大槌町へ送る事になりました。この復興は長期になると思います。3・11の災害を忘れずこれからも支援していきたいと思っております。最後に会員増強ですが今年度4名の若い会員の方々が入会しました。親睦委員会に所属しております。ベテランの会員の方の指導、そして支えもあり明るく・のびのびと活躍しており、楽しく生き生きとした特色のあるクラブになってきていると思います。これからの当クラブの一つの特色になるのかなと私なりに感じました。1年間各委員長様会員の皆様ご協力ありがとうございました。

委員長 片野誠一君

会員組織委員会は、ロータリークラブを理解していただくと共に、各委員会との連携を保ち、クラブ運営の充実をはかっていくことを目的としてきました。このような中で本年度は、特に会員の増強と新会員との対話をとらえ活動いたしました、会員増強については地区目標であるクラブ1名以上の純増でありましたが、皆様のご協力で新会員3名の純増を達成することができました。また新会員との対話につきましては、新会員のオリエンテーションを開催して、ロータリーについて説明をさせていただくとともに意見交換をすることができました。皆様のご協力で事業を進めることが出来ました事をお礼申し上げます。

委員長 山本良一君

奉仕プロジェクト委員会は2大事業が予定されておりました。「タイ放置自転車贈呈」事業は、タイ大洪水により中止となってしまいましたが、およそ1ヶ月後の2011年12月4日にスリオンクラブが代行して、贈呈式を開催していただきました、またスリオンクラブには水害見舞金を贈呈しました。「3年後の自分への手紙」事業は予定どおり行われ、手紙の回収の準備も進みつつあります。両事業とも各委員長から、詳細かつ丁寧な報告があるかと思っております、一年間有難うございました。

委員長 山口雅弘君

2011年度 国際奉仕委員会活動の柱でありました、タイスリウォンRC、河口湖RCとの共同事業の、放置自転車贈呈ですが、大洪水に見舞われ残念ながら中止となりました。16名の参加希望者の皆様におかれましては残念なこととなりました。すでに、皆様ご承知の事と思っておりますが、ウボンラタチャニへの贈呈は遅れて今年の3月に無事終了いたしました。

次年度も、自転車の確保はすでに出来ており、3350地区への贈呈が決まっております。スリウォンRCから引き続き正式に要請され現在調整中となっております。当クラブの要望として11月23,24,25日いずれかでの開催をお伝えしております。

ロータリー奉仕委員会 委員長 矢岸貞夫君

ロータリー奉仕委員会としては、ロータリー財団(研究グループ交換GSE、国際親善奨学金、マッチンググラント、ホリオプラス)いくつかの事業があります。

当クラブの寄付金等については会員の協力を得て目標は達成しましたが、ロータリー財団について理解をもらおうと言う目標を立てましたが、十分に説明が出来ませんでした。次年度に期待します。

皆様のご協力有難うございました。

広報委員会 委員長 山口辰哉君

引き続きの広報委員会でした。副委員長に澤田さん、委員に大房さんなど強力なメンバーのもと無事終了できたものと思っています。週報も皆さまのおかげで遅れることなく原稿を提出していただき、ほぼ順調であったと思います。だいぶITに関しても皆さまのご理解を得ることができ、週報をネット上でご確認いただいている話も耳にするようになりました。外に向かったの広報に関しては、去年の家族例会で三島の街を歩きながら「震災を忘れないでシール」を配布する活動が親睦活動委員会の皆様の協力で行われました。当初掲げたメディアとの交流が少し足りなかったかと反省もしております。

ご協力ありがとうございました。

クラブ研修リーダー 中村 徹君

1、「クラブ研修リーダー」は2006年11月にRI理事会で各クラブに、推奨、任命するよう、決定されました。

2、クラブ研修リーダーの役目は会員減少が続く中、その対策のひとつとして、会員のロータリー研修を強化充実させ、クラブの活性化と、クラブの組織強化を図ることです。

3、クラブ研修リーダーを会長より拝命し、その任務と責務をひしひしと感じる2年間でした。残る任期は一年、次年度も一生懸命に頑張る所存です。

米山梅吉記念館運営委員会 矢岸貞夫君  
石井邦夫君

米山梅吉記念館の主な事業は、年2回の秋季例祭と春季例祭がありました。

1、2011年9月17日 秋季例祭  
記念講演  
演題「振り返れば奉仕の道」  
講師 植田新太郎(東京RC)

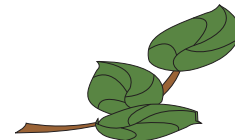
2、2012年4月28日 春季例祭  
記念講演  
演題「日本政治の行方」  
講師 島田敏男(NHK解説主幹)

又、今年度の理事会で来年から全会員の賛助会員が決定いたしました。

ご協力有難うございました。

出席委員会 委員長 石井邦夫君

渡邊年度は年平均出席率78.99%、修正出席率は85.18%でした。皆様の協力に感謝します。



次年度米山梅吉記念館小委員会の矢岸君・石井(邦)君にバッジが贈られました。

7月23日 チャリティーコンサート  
ソプラノ歌手竹中敏子さんよりお手紙

せせらぎ三島ロータリークラブの皆様

竹中敏子

初めまして。突然お便りさせていただきます。私は三島市出身で、現在福島県いわき市に在住の竹中敏子と申します。(旧姓大西)

この度は7月23日(月)にみしまプラザホテルで催されます「東日本大震災復興 竹中敏子ピアノ弾き語りチャリティーコンサート」の主権をお引き受け下さいまして、心から御礼申し上げます。

昨年3月11日、誰もが予想もなかった大地震、大津波によって私の住むいわき市の海岸線は見ても無惨な風景となり、一面焼野原となってしまった地域や、寸断された道路等で交通・電気・ガス・水道、あらゆる生活の手段が断たれ、さらにその直後に起きた原発事故により、一時は繁華街にすら人のいないゴースタウンとなってしまいました。福島県の人々は天災の恐ろしさと、人災の恐ろしさ、そして多くの方を失った悲しみ、やりきれない不安、それに加え風評被害の怖さまでも経験致しました。しかし、半年、一年と過ぎてゆくうちにようやく人が戻り始め、人々の暮らしも普通と変わらない生活ができるようになってまいりました。とは言え、被災の状況はその家庭によって異なりますし、私の家の周辺には無数の仮設住宅が立ち並び、原発周辺からの避難者で賃貸アパートもホテルも空きがない現状はまだまだ当分続きそうでございます。

そんな中、私にできることは何か…と考えた時にやはり音楽と共に生きてきた私にとっては、音楽で人々の心にうるおいをお届けすることが最善であると考え、昨年の4月末から避難所を回ってコンサートをしたり、県内外において被災体験のトークを交えた復興支援コンサートを展開し現在に至っております。

そして、私のそのような活動を応援して下さい、後援会を立ち上げて下さったのが、いわき桜ロータリークラブ現会長の遠藤希和子様です。会員の皆様との不思議なご縁もございまして、「桜ロータリークラブのテーマ曲」及び「3.11命つないで」の二曲を作詞作曲することとなり、5月19日に横浜みなとみらいホールでの全日本ロータリークラブ親睦合唱祭出場が実現致しました。

その合唱祭は、今年で第17回を数え、私共は初出場でしたが、昨年の開催地であった滋賀県のびわ湖ロータリークラブは震災の影響で開催が涙を飲んで中止となり、そのため今年度の主催である世田谷ロータリークラブは、今年開催できたこと、さらに被災地である当桜ロータリークラブの出場がどれ程意義のあるものであったかを、終了後のごあいさつで切々とお話されておりました。

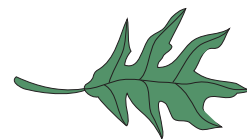
特に、桜ロータリークラブが、いわき桜が丘高校(私が非常勤講師をしていた)合唱部の賛助という形で出場したことにより、全国から参加したロータリアンの心に深く届き、多くの方から「感動しました」「すばらしかった」「これからもがんばって下さい」と温かい声をかけられ、感無量でございました。震災以来「絆」という言葉が一人歩きをしている感がありますが、私も桜ロータリークラブとの出会いのお陰で、このような国際的な組織の活動の輪の中で音楽を通して心を通わせることができたことに感動し、まさにこれこそが「絆」そのものであると実感した次第でございます。

昨年8月、沼津の兄がコンサート実行委員長的な役割を果たしてくれまして、三島の友人や知人のご協力も得、清水町文化交流センターにおいて、復興支援コンサートを行いました。その反響もあり、11月には沼津市立大岡中学校からの依頼で生徒や父兄を対象としたコンサートを行いました。

そしてこの度、せせらぎ三島ロータリークラブ様の主催により、プラザホテルでチャリティーコンサートを開けますことは、私のこれまでの活動を認めて下さり、三島出身の私を応援して下さいのご配慮に他ならないと、感謝の気持ちと嬉しさでいっぱいでございます。ここに行きつくまでには、貴ロータリークラブの会員であられる大房様が大変親身になってお骨折り下さいました。

三島商工会議所の協賛や、三島市、三島市教育委員会の後援を頂くなどのお力添えに際し、心から感謝し、皆様のご親切にお答えするべく、ご来場下さいましたお客様に喜んで頂けるようなコンサートになりますよう、心を込めて演奏したいと思っております。早々にせせらぎ三島ロータリークラブ様が50枚もチケットをお求め下さいましたとのことを兄から聞いております。重ね重ね御礼申し上げます。11月23日には三島ゆうゆうホールでのチャリティーコンサートも予定しておりますが、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

本来ならばご挨拶にお伺いしなければならない所、書面にて失礼致します。貴ロータリークラブの益々のご発展、ご繁栄をお祈り申し上げ、ご挨拶に代えさせていただきます。長文をお読み下さいまして、ありがとうございました。



いわき桜ロータリークラブ  
会長 遠藤希和子さんよりお手紙

初めまして、突然ご無礼致します。2011～2012年度会長の遠藤でございます。竹中敏子先生との出逢いを申し上げる前に、少しばかり当ロータリークラブの事をご説明させて頂きたいと存じあげます。

桜RCはRI100周年の年、設立して頂いて、まだ7年目という若いクラブでございます。初代会長も仰せつかり、現在2回目の会長で、間もなく任務を終えようとしております。私共は日本で只一つの女性クラブとして誕生致しました。女性なのでいくらかでも会費を安く、と思いい年会費13万円～10万円に下げました。

これは震災以前の決定です。私が会長エレクトの時テーマ曲でも作って楽しく歌でも歌おうと考え、詞を書き、竹中敏子先生に補詞・作曲をして頂きました(ロータリーの友12月号に掲載)。昨年の3.11東日本大震災ですっかり忘れておりましたが、先生から曲が出来たと、CDが送られて来ました。7周年のスタートの時、テーマ曲も出来ました。竹中先生とはその一年前に出逢いがあり、図々しくお願いしたものの月日が経つにつれ素晴らしい先生と段々分かり穴があつたら入りたい気持ちでございました。

そんな時全日本ロータリークラブ合唱祭の案内が届き、被災地の代表のつもりで出てみようか?・・・テーマ曲も出来た事だし・・・と簡単に理事会も通り、出場を決定致しました。二曲を歌うとの事、もう一曲となった時、竹中先生は桜RCの為に「3.11命つないで」を作して下さいました。最初聞かされた時は身体がふるえ涙が止まりませんでした。

そしてこの曲を歌うのには30人位で歌いたいと・・・「先生、その人達をどうやって集めますか?」と伺いますと、「今、講師をしている県立磐城桜が丘高校の合唱部の生徒は如何でしょう?」ということで、早速竹中先生に校長先生のご都合を聞いて頂き訪問しました。快くご承諾を頂き、何もかもがスムーズに運び、レッスンに入りました。合唱なんてほど遠い年代の集まりで先生にも大変ご苦勞をかけてしまいました。出来もしないのに年が明けてからの短期間のレッスンでした。

写真の講評のように先生のご指導のもと、立派に2530地区の代表、いや東北で唯一のエントリーで立派に歌い上げ、被災地の代表の役目は果たせたと一同涙で喜びを分かち合いました。

先生も「伝わりましたよ」とおっしゃって下さり、やはり出場して良かったと思えました。最後に「いわき桜ロータリーさんがよく出場して下さいました。敬意を表します」と言われた時、いつの間にか竹中先生と涙で握手をしておりました。長々とまとまりのない事を書きましたが、その会場で竹中先生のお兄様、大西義隆様をご紹介頂きました。今度7月23日に貴クラブ主催のコンサートの件、先生より伺いました。私共でお役に立つことがありましたら何なりとおっしゃって下さいませ。共催なり後援なり・・・

それと今年3月3日、竹中敏子後援会も発足致しました。現在80名くらいです。その会長も仰せつかりしておりますのでその方も・・・

最後になりましたが、全て竹中先生との出逢いがあったらばこそこの企画でございます。何の恩返しも出来ず現在に至っております。

今後とも宜しくお願い申し上げます。

大変ご無礼致しました。



スマイルボックス

澤田 稔君: 今月、出席できないのスマイルします。渡邊会長、山田幹事、大活躍ご苦勞様でした。次年度太田会長、石井幹事とのご活躍をご祈念いたします。

小島 真君: 毎日元気に幸せな日々を送らせて頂いております。ありがとうございます。

土屋 巧君: 本日やり残しの仕事がありまして、早退させて頂きます。もちろん、原因を造ったのは税務署です。税務調査にご注意ください。

小林 勝君: 最近暑くなって来ました。皆様、十分に体に気を付けて下さい。



竹中敏子さんのお兄様大西義隆さん

